

ゴルフカート搭載型 AIによる自動撮影システム ゴルフのショットを手元に残せる「Good Shot」のサービス開始

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都港区 以下、HIS）は、協栄精工株式会社（本社：栃木県真岡市）、株式会社RoboSapiens（本社：東京都新宿区）と協業し、ゴルフプレー中のショットを完全自動で撮影、編集するサービス「Good Shot」の提供を開始します。



ゴルフ上達には、基本となるスイングの型を正しく身につける必要があります。ゴルフ練習場とコースでは仕様が異なることから、練習では出来ていたスイングが度々崩れてしまうことがあります。コースで自ら撮影をし、フォームを確認しつつラウンドを進めるには、ラウンドの進行を遅らせるスロープレーのリスクや、プレッシャーによりプレーへの集中が妨げられるという課題がありました。

HISは新規事業として、自動撮影をスポーツなどに用いる事業に取り組んでいます。このたび、ゴルフにおいてカートに搭載したカメラが人の動きを自動追従し、完全自動で記録・編集するサービス「Good Shot」を、1月13日から水戸レイクスカントリークラブにて開始します。協栄精工が特許を持つゴルフカートへのカメラ搭載技術を用い、カメラ・システムの開発をRoboSapiensが担当し、手軽に高品質な動画でスイングの確認できるだけでなく、大切な仲間とのゴルフ体験をシェアすることができることから、思い出作りや、ゴルフの魅力発信にもなり若年層のゴルファー創出などのツールとしてご活用いただけます。

Good Shotの特徴

<https://his-goodshot.com/>

①撮影の完全自動化

RoboSapiensが開発した高性能カメラと搭載されたAIによる自動追従技術に基づき、プレーヤーは操作不要で全ショットを自動で記録します。これにより、ラウンド中の撮影ストレスやスロープレーの心配がなく、プレーヤーはショットに集中いただけます。

②AIによる自動編集

AIがナイスショットやハイライトシーンを自動検出し、コースでの様子をダイジェスト動画として編集します。手間いらずで、最高の瞬間を振り返ることができます。

③ラウンド直後の即時提供体制

ラウンド終了後、動画は約1時間で処理が完了します。クラブハウスで二次元バーコードを読み取るだけで、ダイジェスト動画の視聴、ダウンロードが可能となり、感動が冷めないうちに仲間とSNSで共有できます。

<Good Shot導入ゴルフ場>

水戸レイクスカントリークラブ (<https://www.mitolakes.jp/>)

※ゴルフのプレーお申し込み時に撮影組み込みプランを選択